

技術者支援講座「エルリ塾 Part 3」ご参加のご案内

令和3年度と令和4年度に引き続いて、「社会人技術者支援講座（CPD 付与講座）」として

エルリ塾『今、旬な技術』を学ぶ(資格取得支援)講座」

と題した添付の様なプログラムを計画しております。今回のプログラムの特徴の第一は、①従来通りのオンラインによる座学と、②論述問題出題、参加者回答、添削して返送するWEBによる通信教育による講義の2本立てにすることにあります。

第二の特徴は、二つの「双方向性」の重視です。一つは、自己研鑽と資格取得の“双方向性”です。つまり、自己研鑽をベースにした研鑽が資格取得支援に繋がることとともに、資格支援を目指すことが結局自己研鑽に繋がるという考え方を意味しています。

もう一つの双方向性は、受講者と講師の間の密なコミュニケーションです。上記の①座学はもちろんのこと、②WEBを通じた通信教育でも講師から受講者への呼びかけを通じてコミュニケーションを濃密なものにしていきます。このことによって、充実感のみなざる講座として参ります。



講座のタイトルにあります『旬な技術』とは、現在、社会が強く求めている、ICT・DX・AI、SDGs、気候変動・脱炭素、性能設計、防災・減災、老朽化、予防保全、流域治水などに対する建設関連技術を差しています。皆様の日常業務はこれらの社会背景に繋がっており、各種資格試験で問われる課題もこれらに敏感であると考えられます。

以上をご理解の上、多くの皆様の積極的なご参加をお待ちしております。ご一緒に学びあい、“安全”、“安心”そして“快適”な地域社会の形成に資する“人間的技術者”を目指して参りましょう！

◆プログラム

No.	仮日程	テーマ	担当者①	担当者②	事務局
1	2023年10月5日(木) 【講座】 16:30~18:30	講座全体の狙いと内容紹介	安原 1*		岸田 1
		資格試験、継続教育の位置づけ	常田 1		
		旬な用語【2】(政策・施策方針)	小浪 1		
1a	2023年10月6日(金) 2023年10月19日(木) 【通信教育】	旬な用語【2】に関する出題・(添削)	小浪 2		足立 1
		受験テク①(RCCM1)		伴 1*	
		受験テク②(1級土木施工)		足立 2	
2	2023年11月2日(木) 【講座】 17:00~18:30	旬な用語【3】(社会資本整備)	岸田 2		伴 2*
		旬な用語【4】(維持管理・品質)	丸山 1		
2a	2023年11月3日(金) 2023年11月16日(木) 【通信教育】	旬な用語【3・4】に関する出題・(添削)	丸山 2	岸田 3	小浪 2
		受験テク③(論述1)		岸田 4	
		受験テク④(技術士)		丸山 3	
3	2023年11月30日(木) 【講座】 17:00~18:30	旬な用語【7】(建設産業)	足立 3		豊田 1*
		旬な用語【8a】(性能設計・入札)	常田 2		
3a	2023年12月1日(金) 2023年12月7日(木) 【通信教育】	旬な用語【7・8a】に関する出題・(添削)	常田 3	足立 4	岸田 6
		受験テク⑤(RCCM2)		伴 3	
		受験テク⑥(面接)		岸田 5	
4	(前回との間隔3週間) 2023年12月21日(木) 【講座】 17:00~18:30	旬な用語【8b】(ICT・5G・AI)	豊田 2	(須田 1)	安原 4
		旬な用語【1】(背景・現状理解) 【6】(環境・エネルギー)	安原 3*	(豊田 3)	
4a	2023年12月22日(金) 2024年1月11日(木) 【通信教育】	旬な用語【1・6・8b】に関する出題・(添削)	安原 4	豊田 4	岸田 7
		受験テク⑦(1級土木2・RCCM3)		豊田 5	
		受験テク⑧(論述2)		丸山 3	
5	2024年1月25日(木) 【講座】(参加者プレゼン) 16:30~18:30	旬な用語【5】(防災・減災)	伴 4*		足立 4
		参加者・講師ディスカッション	安原 5	(←司会)	
		総論(受験の意義と秘訣)	安原 6	常田 3	
5a	2024年1月26日(金) 2024年2月1日(木) 【通信教育】⑩希望者のみ⇒	旬な用語【5】に関する出題・(添削)	伴 5		伴 6
		受験テク⑨(地盤判定士)		岸田 8	
		受験テク⑩(面接実施)		丸山 3	

(【*】: 現地)

★「エルリ塾 PART 3」『今、旬な技術』を学ぶ（資格取得支援）講座」受講申込用紙★

受講者を募集いたします。下記にご記載のうえ、ご返送ください。

お申込み年月日：2023年 月 日

◆受講希望者のご所属機関と部署（*個人情報の取り扱い本件以外の目的には使用いたしません）

代表者名	役職名		氏名
事業所名			
住 所	〒		
担当部局		担当者	
電 話		FAX	
e-mail			

<複数の方のお申し込みの場合は下記へ記載ください>

氏 名	所属（部・課）／ ご所有資格	e-mail/ FAX

◆受講に当たってのご希望やご意見

[]

*ご回答期限：令和5年9月25日（月）まで

*ご返送先：[LRRI 事務局 staff@lrri.or.jp](mailto:staff@lrri.or.jp)

【参加費】座学5回, 通信添削5回(計10回)

・会員 30000 円

・非会員 50000 円

【参加費振込先】

<お振込先口座>

ゆうちょ銀行 記号：10660 番号：50152241

口座名義：シャ) チイキコグドキョウジンカケンキユウジョ

[他金融機関からのお振込]

支店名：〇六八 (ゼロロクハチ) 店 店番：068

口座番号：5015224

【振込方法】

お申し込みと同時に振込みください。

* 追記

ご事情のある方は,

[LRRI 事務局 staff@lrri.or.jp](mailto:staff@lrri.or.jp)

までご相談ください。

令和5年度「エルリ塾 Part 3」

講師プロフィール

安原 一哉 (一社)地域国土強靱化研究所(LRRI) 代表理事, 茨城大学 名誉教授



(第1回)

- ・1968年九州大学助手, 1971年西日本工業大学講師, 助教授, 教授。1990年茨城大学教授, 2010年茨城大学名誉教授, 併せて, 現在, 同大学地球地域環境創成機構(GLEC)特命研究員, EPS開発機構会長, (一財)茨城県建設管理センター評議員, 水戸地方裁判所専門委員, (一社)茨城県建設コンサルタンツ協会技術顧問, 地水開発(株)顧問他。
- ・2010年-2014年 IPCC AR5 Review Editor., 2019年から日越大学(VJU, Hanoi)で, Climate Change Risk Management を講義している。
- ・専門は, 軟弱地盤工学, 地盤改良・地盤補強, 気候変動対応地盤工学, 工学博士。

常田 賢一 (一財)土木研究センター 顧問, LRRI 顧問 & 応用地質(株) 顧問



(第1回)

- ・略歴: 1989年土研/振動研究室長, 1993年北陸地整/金沢工事事務所長, 1995年JACIC研究第2部長, 1996年土研/道路交通総括研究官, 2000年(独法)土研/耐震研究G長, 2004年大阪大学大学院教授, 2017年大阪大学名誉教授, 2017年(一財)土木研究センター理事・理事長。現在、2021年8月～応用地質(株)顧問。国交省道路技術小委員会委員など。
- ・専門: 土質・地盤・土工構造物・防災。興味: 堤防の越流破堤、盛土等の性能評価。
- ・資格: 博士(工学)・技術士(建設部門)。

小浪 岳治 岡三リビング(株) 執行役員研究開発部門長



(第1回)

- ・略歴: 1991年オカサンリビング(旧社名: 岡三興業)入社, 本社開発部, 技術部において道路土工構造物の設計業務, および土木研究所, 大学等との共同研究業務に従事。補強土壁の設計・施工マニュアル作成, 補強土壁の性能設計, 維持管理技術の開発を主導。
- ・地域国土強靱化研究所理事, 多数アンカー一式補強土壁協会技術部会長, EPS開発機構幹事, 土木研究センター専門調査役。
- ・地盤工学会, 土木学会, 農業農村学会, 国際ジオシンセティックス学会所属。
- ・工学修士, 技術士(総合監理・建設), 地盤品質判定士, 1級土木施工管理技士。

岸田 隆夫 (一社)地域国土強靱化研究所 副代表理事, メトリー技術研究所(株) 技術顧問



(第2回)

- ・1979年東亜建設工業入社、本社技術研究開発部門を中心に勤務。関西国際空港造成工事・神戸港復興工事や海外工事の現場に従事。技術研究開発センター長、CSR初代推進室長を経験。2012年地盤工学会専務理事に出向。2013年広島工業大学建築工学科教授に転出。2018年メトリー技術研究所に勤務(現職)。現在、NPOブルーアース副理事長、(一社)地盤品質判定士会神奈川支部幹事・中国支部顧問、(一社)地域国土強靱化研究所副代表理事。
- ・平面地盤補強D・Box工法の技術担当。地盤工学会・防衛施設学会に所属。宅地の地盤防災技術に関心。工学博士, 技術士(総合監理・建設), 一級建築士, 地盤品質判定士。

丸山 泉 (一社)地域国土強靱化研究所 監事, 前・(株)福山コンサルタント 技師長



(第2回)

- ・1976株式会社福山コンサルタント入社, 東京支社設計部, 本社事業部勤務。主に構造物耐震設計, 構造解析, 橋梁点検, 補修補強設計, 橋梁長寿命化修繕計画等に従事。大規模業務(本四架橋・来島大橋下部工構造検討etc.)も担当。2009年~2018年株式会社
- ・HMB(ヘルスマonitoringビジネス)代表として無線センサネットワークによる構造物のモニタリングシステムの開発を主導。2014年~2018年株式会社環境防災(徳島市)代表取締役社長。2012年~2023年株式会社福山コンサルタント事業本部技師長。
- ・技術士(総合監理、建設)、(一社)次世代センサ協議会技術委員。

足立 雅樹 みらい建設工業(株) 研究開発部長



(第3回)

- ・1996年みらい建設工業(旧三井不動産建設入社)、兵庫県南部地震港湾復興工事、山岳トンネル工事、軟弱地盤の設計、技術研究開発部門で勤務。国土交通省、財団法人に出向。
- ・現在、液状化対策、維持管理等の研究開発を担当。地盤工学会、土木学会に所属。博士(工学)、地盤品質判定士、一級土木施工管理技士、コンクリート技士、2級FP技能士、3級知的財産管理技能士、乙種第4類危険物取扱者、防災士。週末は、横浜で防災活動、竹林管理、バドミントン、ラグビースクールコーチ(いずれもボランティア)。

豊田 毅 (株)高萩エンジニアリング 取締役



(第4回)

- ・1990年高萩エンジニアリング入社。地質調査課を経て土木設計課。現在水戸本社に勤務。主に道路設計に従事。
- ・(一社)茨城県建設コンサルタンツ協会 CPD 部会長。地質調査技士、一級土木施工管理技士、RCCM(資格更新中)。

須田 裕之 (一社)地域国土強靱化研究所 副代表理事, 筑波技術大学 名誉教授



(第4回)

- ・1978年日本電信電話公社研究所入所、2001年茨城県情報政策課 IT 推進室長を経て、2004年筑波技術短期大学教授、2019年筑波技術大学名誉教授。現在、須田技術士事務所代表、NPO GIS 総合研究所いばらき理事、(一財)全国地域情報化推進協会監事、SoundUD 推進コンソーシアム顧問。日本福祉のまちづくり学会理事、成田国際空港 UD 推進委員会委員。
- ・専門は、情報ネットワーク、ITS、地域情報化、ユニバーサルデザイン、障害者支援システム。工学博士、技術士(電気電子)、公害防止管理者(水質1種)、中学校・高等学校教諭(数学)、電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE、土木学会、日本地震工学会等会員

伴 夏男 (一社)地域国土強靱化研究所 理事, 常磐地下工業(株) 技術顧問



(第5回)

- ・1982年基礎地盤コンサルタンツ入社, 本社企画部～関東支社(1991年から水戸支店)勤務。主に耐震・軟弱地盤関連の地盤調査・解析業務を中心に従事し, 大規模業務(羽田空港, レインボーブリッジ, みなとみらい 21, 都営地下鉄大江戸線 etc.)を担当。1990年のフィリピン地震調査団に参加。2012年から関東支社長として勤務。2018年基礎地盤コンサルタンツ退社, その後中央地盤コンサルタンツを経て, 常磐地下工業に入社し現在に至る。
- ・地盤工学会 会員サービス向上委員会委員歴任・関東支部茨城県グループ幹事。関東地質調査業協会 技術委員長・副会長歴任。茨城県地質調査業協会 副会長歴任。技術士(建設)。

以上

LRRRI は、令和5年7月1日で、設立後、4年目に入りました



災害低減と気候変動対応に 力を注いで地域社会へ貢献して参ります

引き続き、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします



一般社団法人 地域国土強靱化研究所

ホームページ <https://lrri.or.jp>

〒311-0105 茨城県那珂市菅谷 4527

お問い合わせ staff@lrri.or.jp